

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム マナの家

作成日: 令和元年 8月 3日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	ホームとして災害の避難訓練は実施しているが、職員だけの避難には限界があることから、地域の方たちとの協力体制をより強固に築きたい。しかし、周辺地域の高齢化が進んでおり、災害時にホームが拠点として活用できるよう、災害時の地域の課題の一つとして共に検討していく必要がある。	・防災について、有事の際にホームと地域が協力し合える関係づくりを進める。 ・地震時など地域の皆様の待機場所として活用できる様施設を開放するとともに、ホームの皆様への見守りをさせていただく等、少しでも協力して下さる人が増えるよう周辺住民への働きかけを行う。	・地域の自治会長・民生委員・地域包括・社会福祉協議会の皆様との話し合いの場を定期的に設け(地域の状況を把握し、災害時に協力できる場所、協力してもらいたいところを検討する)、情報の交換、災害時の地域におけるホームの有り方を、地域の皆様と一緒に考えていく(第1回の会議は6/24に開催した)。また外部講師を迎え、勉強会を開催し現状を知る機会を設けていく。	6ヶ月
2	24	・KOMI理論を理解している介護職員が少なくシートの記入や把握が難しい ・生体情報は共有できているが、本人の思いや入居されてからの出来事をKOMIチャートに反映できるよう、職員全員が情報収集・共有していく必要がある	・職員がわかりやすく、モニタリングの情報が反映しやすいシステムの採用 ・ホームで生活している間の情報を整理し、見やすくし、利用者の理解を深めていく	・KOMIチャートの今後の活用を含め、別のアセスメントツールの検討 ・モニタリング時期にKOMIシステムのなかにある、本人の思いやホームに入居されてからの出来事についてケース会議内で話し合い、情報を職員共有しシートに書き込み、更新していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月